

2015年9月24日

9月30日（水）から京王線で



高尾山をイメージしたラッピング車両を運行

～往年の車両 2000 系のカラーを復刻～

高尾山エリアの魅力を PR

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、会長兼社長：永田 正）では、9月30日（水）から京王線で高尾山の自然をイメージしたラッピング車両を運行します。車両側面は高尾山の春、夏、秋、冬、若草の5パターンのイラストで、四季折々の高尾山を表現しています。ラッピングのベースの色は、当社で1957年から1983年まで運行していた2000系車両を復刻しています。

この車両には当面の間、高尾山エリアに関係する中吊りポスターを全面に掲出し、エリアの魅力をお伝えするほか、TAKAOプロモーションのコミュニケーションロゴを使用したヘッドマークも掲出する予定です。

京王では、高尾山エリアをますます魅力的にするために、今年度は高尾山口駅のリニューアルを行ったほか、登山だけでない「TAKAO」のさまざまな楽しみ方をWEBサイトやポスターでお伝えしています。10月下旬には高尾山口駅前に日帰り温泉施設「京王高尾山温泉 / 極楽湯」が開業する予定です。

高尾山エリアが、より多くのお客様が訪れ、一日楽しめるエリアとなるよう、今後も新たな施策の検討を進めてまいります。

詳細は以下のとおりです。



《ラッピング車両イメージ（若草）》



春



夏



秋



冬

特別ラッピング列車の運行について

- (1) 運行開始日： 9月30日（水）
- (2) 対 象： 京王線 1編成（10両） 8713編成
- (3) デザイン：

デザインは高尾山の自然をイメージしたもので、側面は高尾山の春、夏、秋、冬、若草の5パターンのイラストで、四季折々の高尾山を表現しています。1号車、10号車が春、2号車、9号車が夏、3号車、8号車が秋、4号車、7号車が冬、5号車、6号車が若草のデザインとなっています。

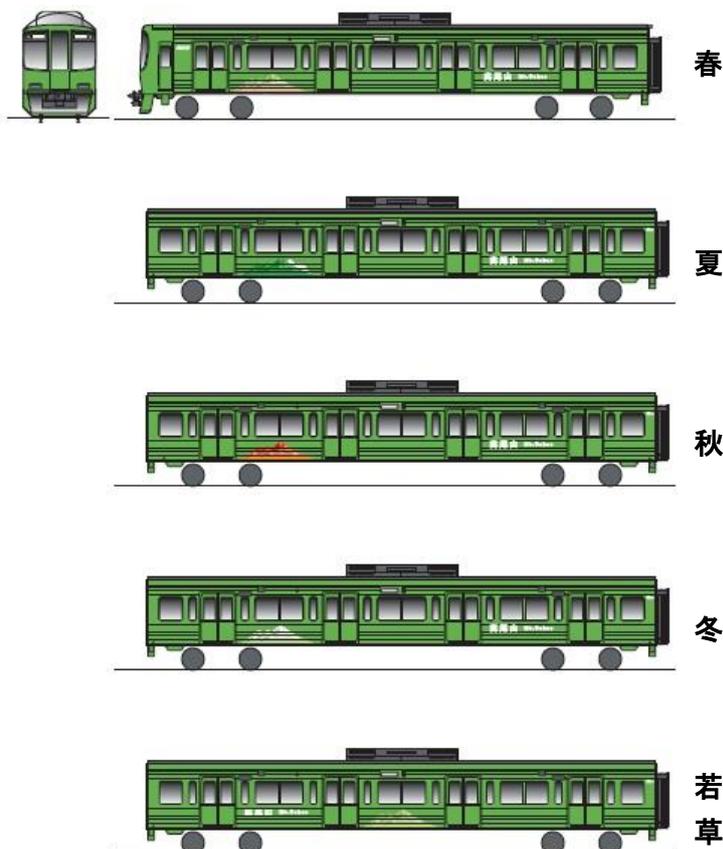
ラッピングのベースの色は、当社で1957年から1983年まで運行していた2000系車両を復刻しています。

- (4) そ の 他：

当面の間、この車両には高尾山エリアに関する中吊りポスターを全面に掲出するほか、TAKAOプロモーションのコミュニケーションロゴを使用したヘッドマークを付けて運転します。



《ヘッドマークデザイン》



《ラッピングデザイン》

【参考】2000系車両について

2000系は、1957年から1983年まで運行。電気部品、走行機器などに新しい技術を導入した高性能車。2000系改良型の2010系は現在「京王れーるランド」に展示されています。



《2000系車両（1982年撮影）》